

苦小牧市自治推進会議 委員の募集

苦小牧市自治基本条例の運用状況を市民の目で見守り、市民自治を育てるために活動をする委員を募集します

募集人数 3人
応募資格 18歳以上（市内に通勤、通学する方、外国人を含み、高校生、市議会議員、常勤の市職員を除く）で、まちづくり活動や市民参加、協働に関心のある方

任期 4月1日～23年3月31日
報酬 8千100円（会議1回につき）
会議は年に2回程度
申し込み・詳細 2月27日（金）までに、

住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号、応募動機（400字程度）、まちづくり活動の経験がある方はその内容と期間、市の審議会や懇談会などの委員の経験がある方はその名称と期間を記入（A4サイズで様式は自由）し、直接、郵送（消印有効）、ファクス、Eメールまたは分権評価推進主幹ホームページ（<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp>）から分権推進主幹への入力フォームで 〒053 8722 旭町4丁目5番6号 分権推進主幹

（32）6025 ④（34）7110 ⑤ unken@city.tomakomai.hokkaido.jp
募集内容は市のホームページからでも見れます。選考結果は全員に通知しますが、応募書類は返却しません

苦小牧市女性センター 運営委員会委員の募集

女性センターの適正な運営や実施事業に関して広く市民の皆さんの意見を聴くため、委員を募集します

募集人数 2人
応募資格 18歳以上で、市内に居住、または通勤、通学している方（外国人を含み、高校生、市議会議員、常勤の市職員を除く）

申し込み・詳細 2月20日（金）までに、「女性センター運営委員会委員申込」と明記し、住所、氏名、性別、生年月日、職業、電話番号、応募動機（400字程度）、市の審議会や委員会などの委員経験者はその名称と期間、地域活動やボランティア活動の経験者はその内容を記載（様式は自由）し、直接、郵送（必着）またはEメールで 〒053 0021 若草町3丁目3番8号女性センター ④（32）3544 ⑤ josei@city.tomakomai.hokkaido.jp
選考結果は全員に通知します。応募書類は返却しません

苦小牧市廃棄物減量等 推進審議会委員の募集

ごみの減量や再生利用などについて広く市民の意見を聴き、施策に反映させるため、委員を募集します

募集人員 若干名
応募資格 市内に在住する18歳以上の方（高校生を除く）で、ごみ減量などについて考え、意見を持っている方

任期 4月1日～23年3月31日
報酬 8千100円（会議1回につき）

申し込み・詳細 2月21日（土）までに、申込書に必要事項を記入し、ごみ減量についての意見・考えをまとめた作文（400字程度）を添えて、直接または郵送（消印有効）で 〒059 1364 字沼ノ端2番地の25 清掃事業課 ④（55）4077

選考結果は3月中旬頃に全員に通知します。応募書類は返却しません
申込書は清掃事業課、環境生活課（市役所8階）で配布しています

環境審議会委員の募集

市内の空気や水の汚れ、騒音、廃棄物に関する問題や市の環境施策について市民の皆さんから広く意見を聴くため、委員を募集します

募集人数 5人
応募資格 市内に在住で18歳以上の方（高校生を除く）

環境基本計画推進会議 委員の募集

苦小牧市環境基本計画の目標実現のため、地球温暖化対策や自然環境保全などの事業の企画や実現に向けて行動する委員を募集します

募集人数 7人程度
応募資格 市内に在住で18歳以上の方（高校生を除く）

申し込み・詳細 2月27日（金）までに、申込書に必要事項を記入し、直接または郵送（必着）で 〒053 0018 旭町2丁目9番12号 環境保全課 ④（36）8801 申込書は環境保全課で配布しています。郵送希望者は環境保全課までご連絡ください

高校生は除く
任期 4月1日～23年3月31日
報酬 無償

第8回市議会定例会
詳細 議会事務局 ☎ 32-6785

「苦小牧市設置条例」の一部改正案が可決 議員提案の「苦小牧市介護保険サービス利用者負担軽減事業条例」は否決

第8回市議会定例会は12月4日（木）から12月12日（金）まで開かれ、20年度補正予算案や条例の設定案、改正案など議案16件、各委員会の審査結果など報告3件、要望意見書3件などの審議が行われました。また、埋立処分場のごみ処理手数料過少納入について「の行政報告が行われ、契約のあり方や再発防止策について論議が行われました。

一般質問では6会派17人の議員により、新年度予算編成の見直し、景気雇用対策、介護保険計画、新型インフルエンザ対策、沼ノ端の住居表示問題、庁内情報システムの更新、学校の耐震化や不登校対策などについて論議されました。

各常任委員会・特別委員会では陳情の審査のほか、不適正な事務処理への対応、廃プラスチック類中間処理委託業務、中学生の事故・暴力事件、在日米軍再編に伴う訓練移転問題などの質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

報告

閉会中の決算審査特別委員会に付託された19年度一般会計および企業会計・特別会計の決算審査結果が報告され、一般会計は賛成多数で、企業会計は国民健康保険事業特別会計が賛成多数、ほか12会計は全会一致で報告どおり決定されました。

また、総務委員会に付託された陳情1件の審査結果が報告され、賛成多数で報告どおり決定されました。

選挙

平成20年12月21日をもって任期満了となる苦小牧市選挙管理委員4人および補充員4人の後任者の選挙が行われ、委員に岡田秀樹、嶋原福三郎、大森美

智子、三浦希嘉の各氏、補充員に松雅弘、小松靖孝、志方晴樹、岡田房子の各氏が議長の指名推選で当選されました。任期は4年です。

議案

（条例の設定、一部改正等）

「苦小牧市教育・福祉センター条例」の設定と「苦小牧市設置条例」苦小牧市職員の公益法人等への派遣等に関する条例」苦小牧市税条例」苦小牧市手数料条例」苦小牧市国民健康保険条例」の一部改正と「苦小牧市養護老人ホーム条例」の廃止は、原案どおり可決されました。また、議員提案による「苦小牧市介護保険サービス利用者負担軽減事業条例」の設定案は、賛成少数で否決されました。

（20年度各会計補正予算）
一般会計補正予算では、夜間・休日急病センター医療機器等購入事業費等の再編交付金事業6千814万5千円、特別支援学級設置事業等の緊急雇用対策事業費5千400万円、緊急福祉灯油支給事業費2千820万円など総額2億27万1千円の増額が原案どおり可決されました。また、債務負担行為として、児童デイサービス車両割賦償還金、一般廃棄物収集運搬業務委託料、屋内ゲートボール場とときわスケートセンターの指定管理費が原案どおり可決されました。介護保険事業特別会計補正予算では、在宅老人給食サービス事業費等747万7千円の増額が原案どおり可決されました。債務負担行為としては、介護保険事務処理システム法改正対応業務、地域包括支援センターネットワーク設定業務が原案どおり可決されました。

市立病院事業会計補正予算では、産科医療補償制度保険料50万円、再編交付金事業の医療機器整備事業費を含む固定資産取得費2千727万3千円など総額3千365万7千円の増額が原案どおり可決されました。

自動車運送事業会計補正予算では、債務負担行為として、乗合バス事業管理委託費が原案どおり可決されました（訴えの提起）

平成8年の「苦小牧市新ごみ処理施設（焼却・破碎）建設工事」の入札で談合があったとして、JFEエンジニアリング株式会社に対し損害賠償請求

を行う訴えの提起について、原案どおり可決しました。
（指定管理者の指定）
平成21年4月から平成25年3月までとときわスケートセンターは北海道ビル総合管理株式会社、屋内ゲートボール場は苦小牧熱供給株式会社を管理運営する団体として指定することについて、原案どおり可決しました。

陳情

《前回までに提出された案件》（カット内は付託された委員会）
不採択

食の安全確保のため、膨大な放射能を放出している青森県「六ヶ所村再処理工場」の稼働中止とその閉鎖を求め、要望意見書提出に関する陳情（総務委員会）

意見書

「食の安全確保への政策転換を求める要望意見書」「長時間労働や日雇い派遣など労働法制の抜本改正を求める要望意見書」「国有林野の管理経営に関する基本計画（案）に対する要望意見書」3件が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。